

1. ファミリー世帯が住みやすいまちをつくります！

【進捗状況】 ↑：改善 →：現状のまま推移 ↓：低下

項目	目標	3期目の進捗状況		備考	
		1年目 (令和元年度)	2年目 (令和2年度)		
ファミリー世帯の定住転入を促進します！	ファミリー世帯の 転出超過世帯数半減	↑	↓	【ファミリー世帯の転出超過世帯数】 平成29年：272世帯 平成30年：257世帯 令和元年：292世帯 (目標値：令和4年 191世帯)	
公約の個別項目					
1	『学力向上』 「ほぼ全国平均」→「個々の確かな学力の向上」による 「全国平均超」へ！	全国平均超え	→	—	【全国学力・学習状況調査における平均正答率の全国との差】 平成30年度：△1～△4 令和元年度：△1～△4 令和2年度：新型コロナウイルス感染症の影響により中止 ・自己肯定感や未来に向かうモチベーションを育むため、キャリア教育の充実やきめ細やかなステップでの評価機会の設定などをまとめた、中学校版「学力向上の手引き（仮称）」を検討・作成中
2	『学校の空調整備』 学習環境の向上はもちろん、学校を地域の拠点に！	地域開放校の拡大	→	→	【地域開放校】 平成30年度：6校 令和元年度：6校 令和2年度：6校 ・平成29年度から6校（各地区1校ずつ）を先行して地域へ開放 ・利用促進のため、子どもの学びに資する活動を実施する際は教育活動の一環として、利用手続きの簡素化などを検討
3	『中学校給食』 センター方式による令和4年一斉スタートに向けて全力で 取組めます！	任期中にスタート	↑	↑	・令和4年1月からの中学校給食開始に向け、令和2年10月に給食センターの建設工事を着工
4	『待機児童対策』 早期解消を目指し、受入れ枠の拡大に取り組んでいます！	待機児童ゼロ	→	↓	【保育施設待機児童数】 平成30年4月時点：156人 平成31年4月時点：148人 令和2年4月時点：236人 ※定員が334人増加したものの、幼児教育・保育の無償化の影響などにより、保育需要が前年比で373人増加。
5	『こども医療費助成』 財源確保に取り組み、充実を目指します！	拡充	↑	→	・令和元年7月1日より、乳幼児等医療費助成の未就学児（1～6歳児）の所得制限を撤廃し、こども医療費の自己負担を軽減

2. 安心して年齢を重ねられるまちを目指します！

【進捗状況】 ↑：改善 →：現状のまま推移 ↓：低下

項目	目標	3期目の進捗状況		備考	
		1年目 (令和元年度)	2年目 (令和2年度)		
<p>平均寿命だけでなく、健康寿命を伸ばします！ ※健康寿命：自立して日常生活を送れる期間</p>	<p>平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加</p>	↑	→	<p>【平均寿命の増加—健康寿命の増加】 平成28年：男性△1.71歳（80.00歳）、女性△3.53歳（86.57歳） 平成29年：男性△1.54歳（79.54歳）、女性△3.44歳（86.46歳） 平成30年：男性△1.60歳（80.04歳）、女性△3.46歳（86.92歳） ※（ ）内は平均寿命</p>	
公約の個別項目					
6	<p>認知症対策、介護予防をさらに推進し、生きがいをもって暮らす高齢者（市民アンケートによる回答）を増やします。</p>	<p>生きがいを持つ高齢者の割合の目標値達成</p>	↑	↑	<p>【生きがいを持つ高齢者の割合】 平成29年度：59.2% 平成30年度：64.3% 令和元年度：66.3% (目標値：令和4年度 75.9%)</p>
7	<p>災害時要援護者支援の基盤になる市内全域の見守り活動の実施を目指して、支援体制の充実に取組みます。</p>	<p>市内全域で見守り活動実施</p>	→	→	<p>【高齢者等見守り活動地域】 (社会福祉連絡協議会圏域) 平成30年度：43地区/75地区 令和元年度：45地区/75地区 令和2年度：45地区/75地区(令和2年10月30日時点) ※令和元年度に新たに2地区立ち上がり</p> <p>・社会福祉連絡協議会圏域だけでなく、単位福祉協会やマンション管理組合など、見守り活動者が活動しやすい単位でのきめ細やかな見守り活動に向けた検討を開始</p>
8	<p>老朽化している休日夜間急病診療所の建替えに取り組めます。</p>	<p>建替え計画の具体化</p>	→	→	<p>・早期の建て替えに向け、候補地、建設手法等の方向性について令和2年度中の公表を目指して検討中</p>

3. 地域を元気に！このまちで学び、活躍する人を増やします！

【進捗状況】 ↑：改善 →：現状のまま推移 ↓：低下

項目	目標	3期目の進捗状況		備考
		1年目 (令和元年度)	2年目 (令和2年度)	
「地域活動への参加度」、「尼崎を推奨する意欲」、「支え手への感謝」の3つを数値化したシティプロモーション評価指標を向上させます！	「市民参画指数」の増加	↑	↑	【市民参画指数※】 平成29年度：39.0 平成30年度：42.8 令和元年度：43.5 ※「地域推奨意欲」「地域活動意欲」「地域活動感謝意欲」の平均
公約の個別項目				
9 みんなの尼崎大学やサマーセミナーなど、市民の学びが広がる取組をさらに進めます。	取組の拡大	↑	→	・「みんなのサマーセミナー」 平成30年度：約320講座、6,000人 令和元年度：約340講座、6,300人 令和2年度：最大約100人（「オンラインサマセミ」におけるZoom及びYouTubeの最大接続者数） ※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、現地での開催を中止し、「オンラインサマセミ」を開催
10 市内企業との連携で、長期実践型インターンシップの受け入れや起業支援を推進！中高生の社会力向上、経験型学習もさらに進めます。	取組の拡大	→	→	・市立3高校で、実際の社会で役立てる力を育む「課題解決型学習」を実施 ・長期実践型インターンシップ実績 平成30年度：受け入れ企業5社、参加大学生9人 令和元年度：受け入れ企業5社、参加大学生8人 令和2年度：受け入れ企業4社、参加大学生8人 （令和2年10月30日時点） ※令和2年度については、新型コロナウイルス感染症拡大を受け、新たな試みとしてオンラインを活用したリモート型インターンシップに取り組んでいる。
11 尼崎のまちの魅力や先進的な取組、防災情報などを発信するための広報機能を強化します。	あまらぶ指数の目標値達成	—	→	・公式YouTubeを開設したほか、災害用Twitterを市公式に移行するなど、web環境を通じた情報発信を強化 【あまらぶ指数】 市民参画指数（地域推奨意欲、地域活動意欲、地域活動感謝意欲）と、市外在住の方の尼崎をおすすめしたいという思いを総合的に数値化したもの 平成30年度：37.7 令和元年度：37.7 （目標値：令和4年度 46.5）

4. 未来に責任！財政改革をやり遂げます！

【進捗状況】 ↑：改善 →：現状のまま推移 ↓：低下

項目	目標	3期目の進捗状況		備考	
		1年目 (令和元年度)	2年目 (令和2年度)		
市債残高を令和4年度には1,100億円以下（阪神淡路大震災前の水準）に！ 基金（貯金）を崩さず、毎年度収支均衡を確保します！	借金（市債残高）を減らせている	↑	↑	【市債残高】 平成29年度：1,492億円 平成30年度：1,399億円 令和元年度：1,275億円（令和2年2月時点） （目標値：令和4年度 1,100億円以下）	
	収支を黒字にできている	↑	→	【財政収支】 平成29年度：△2.0億円 平成30年度：26.0億円 令和元年度：21.3億円 （目標値：令和4年度 収支均衡）	
公約の個別項目					
12	借金の縮減、収支の均衡、基金積立のバランスを図る財政規律を明確化。必要な投資と財政規律を両立させ、未来にツケは回しません。	財政規律・ 財政目標の達成	↑	↑	・令和2年度当初予算において、 <u>4年連続実質的収支均衡</u> を確保 ・市債の早期償還により将来負担を抑制
13	引き続き、現役世代の定住転入促進や産業振興、市税収入率の向上などによる税源の確保に取り組めます。	個人市民税収入率の 目標値達成	↑	↑	【個人市民税収入率】 平成29年度：92.7% 平成30年度：93.5% 令和元年度：94.4% （目標値：令和4年度 95.0%） ・令和元年度決算において、納税義務者数の増加等により個人市民税で対前年度比で7億円の増、企業収益の増等により法人市民税が3億円の増
14	公共施設マネジメントでは、施設の再編だけでなく、適正な管理による施設の長寿命化と費用が特定の年に偏らないように取り組めます。	計画通り進捗	→	→	・「公共施設マネジメント計画」における「第1次保全計画」に基づき、 <u>長寿命化改修に着手</u> 【サンシビック尼崎】